

## <トークゲスト> 劇団こまつ座 代表 井上 麻矢

1967年 作家、劇作家の故・井上ひさしの三女として東京・柳橋に生まれる。  
千葉県市川市で育ち、御茶ノ水の文化学院高等部英語科に入学。  
在学中に渡仏し、パリで語学学校と陶器の絵付け学校に通う。



帰国後、スポーツニッポン新聞東京本社勤務。  
二女の出産を機に退職し、母として様々な職を経験する。  
その後、二期リゾートで二期倶楽部東京直営ギャラリーの企画を担当する傍ら、  
IFPA(英国)認定国際アロマセラピスト、フィジカルトレーナーとして活躍。

2009年4月こまつ座入社。  
同年7月より支配人、同年11月より代表取締役社長に就任。  
2014年 市川市民芸術文化奨励賞受賞。  
2015年 井上ひさしから語られた珠玉の言葉77をまとめた「夜中の電話―父・井上ひさし最後の言葉」と、自身が企画した松竹映画「母と暮せば」【第39回日本アカデミー賞優秀作品賞受賞】の小説版「小説 母と暮せば」(山田洋次監督と共著)を連続刊行。

## <MC> 劇団水中花 代表 日下 渚



2006年に演劇ユニット水中花を旗揚げし、  
2012年に劇団水中花を設立。地元・大分で  
毎年公演を重ね、10周年記念として上演した  
戯曲「漣―さざなみ―」(2022年)を含む3作品  
が、九州戯曲賞最終候補作品に選出されている。  
2023年4月からは「大分演劇教室」も運営し、大  
分演劇界の活性化にも取り組んでいる。



日本を代表する劇作家・井上ひさしが残した数々の言葉や井上作品の一つで、多くの国民に親しまれた「ひょっこりひょうたん島」を題材に、多様性の時代に求められる「共感力」について、井上麻矢さんと考えます。小学生から「ひょっこりひょうたん島」世代の大人まで、幅広い世代のお客様の意見や質問も伺いながら進める双方向の座談会は、本読み等も交えた楽しい90分♪

日々の生活における人間関係や平和について大きな示唆を得ること間違いなしの座談会に、是非、お越しく下さい♪

参加料金 一般500円／大学生以下無料(小学生以上、入場可)  
※500円は当日受付にてお支払いください

参加をご希望の方は、【LINE友だち追加】で  
事前にご予約をお願いいたします。

- ① QRコードを読み取る
- ② 「追加」を押す
- ③ 「トーク」を押す



お問合せは、劇団水中花・ヨシモトまでお気軽に♪

メール suichuka.company@gmail.com／電話 090-8668-9836

【主催】公益社団法人日本芸能実演家団体協議会／ライブ・フェスティバル in OITA 実行委員会

【企画】COREオフィス

【制作】劇団水中花